**わいわい文庫～マルチメディアDAISY図書　2016～　をお届けします**

 **わいわい文庫は・・・**

公益財団法人伊藤忠記念財団が製作しました「マルチメディアDAISY図書」です。

当財団は、文化庁長官から指定団体として認可されており、障害のある方に情報提供をする場合に限り、著作権者の許諾を得ずに、著作物の拡大や電子化等が認められています。（著作権法37条3項）

 **ご利用いただくにあたって**

下記の行為は著作権法上禁止されています。ご理解の上ご利用ください。

**・　障害のある方以外に提供すること**

**・　配信・配布・販売すること**

**・　中身を改ざんすること**

**► Ver.BLUEについて**

青い盤面に収納した作品は、著作権者の許諾を得ていますので、障害の有無に関わらず、
どなたでもご利用いただけます。ただし、配信・配布・販売や改ざんすることは禁止いたします。

**► シリアルナンバー（ウォーターマーク）**

わいわい文庫は、CDごとにシリアルナンバーを埋め込んであります。
これは流出などの事故が発生したときに、原因となったCDを特定できるシステムです。

**► 障害のある方の読書環境の向上を目指して**

著作権法37条3項は、障害者、図書館、ボランティア団体等の長年の運動の結果、改正された法律です。私たちは、これからも障害のある方々の読書をはじめとする情報入手がより容易になるよう、努めてまいります。

 **受領証をご返送下さい　　　　（2016年　9月30日までにご返送願います。）**

上記 著作権法をご理解いただいた上で、大変恐縮ですが、FAX か 電子メール にて、受領証のご返送をお願い致します。受領証は、裏面または、当財団のホームページ・電子図書普及事業【http://www.itc-zaidan.or.jp/ebook.html】の中に掲載している物をご利用ください。

受領証をご返送いただきました団体には、来年度の作品もお送りします。ご協力をお願い申し上げます。

* 本紙裏面のご感想やご意見は、当財団のホームページ等へ掲載させて頂く場合がございます。学校名や
個人名は掲載いたしません。ご忌憚のないご意見をお願い致します。

公益財団法人伊藤忠記念財団

電子図書普及事業部

〒107-0061東京都港区北青山2-5-1

電話 ：03-3497-2652

FAX ：03-3470-3517

email ：bf-book@itc-zaidan.or.jp

**email:bf-book@itc-zaidan.or.jp** **伊藤忠記念財団**web **FAX番号:03-3470-3517**

**わいわい文庫（2016）　受領証**

**伊藤忠記念財団製作のマルチメディアDAISY図書を受領しました。**

**著作権法を理解し、その範囲内で利用します。**

記入日　平成　　 年　　 月　　 日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体名称 |  | 担当者（所　属） | （ ） |
| 団体所在地 | 〒 |
| 電話 |  | FAX |  |
| emailアドレス |  |

**「わいわい文庫」を充実させるために、下記のアンケートにご協力をお願いします。**

1. わいわい文庫の 使用頻度 または 貸し出し回数 についてお知らせください。

月あたり [ ]  0　　　[ ]  1～3　　　[ ]  4～5　　　[ ]  6～10　　　[ ]  11回以上

1. 利用している人たちの主な状況についてお知らせください。（複数回答可）

[ ]  視覚障害　 [ ]  聴覚障害　 [ ]  肢体不自由　 ☐ 病弱　 ☐ 知的障害

発達障害 （ [ ]  自閉症スペクトラム障害　 [ ]  学習障害　 ☐ 注意欠陥・多動性障害 ）

[ ]  外国籍　 ☐ 高齢者　 ☐ わからない　 [ ]  その他〔 〕

1. 利用している人たちにとって、わいわい文庫の有効性は感じますか。

[ ]  よく感じる　 [ ]  少し感じる　 [ ]  あまり感じない　 ☐ 感じない　 ☐ わからない

1. 有効性を感じる場合、特に役立つ機能は何だと感じていますか。（複数回答可）

[ ]  文字サイズの変更　 [ ]  文字と背景の色変更　 [ ]  音声読み上げ　 [ ]  読み上げ速度の変更

☐ 読み上げ時のハイライト機能　 [ ]  読みたい所への移動　 [ ]  繰り返し利用できる

☐ その他〔 〕

1. Ver.BLUEへのご感想や作品内容の希望をお書きください。
2. 実際に利用された方のご意見や感想、皆様がお気付きになりました点などをお聞かせください。

● 来年度以降の新作の**寄贈がな方は、☑印をおつけ下さい。**　**・**[ ] **今後の寄贈は です。**

よろしければ、不要の理由をお聞かせください。

 ご協力、ありがとうございました。